

令和8年2月16日

阿南市との「環境価値を活用した地域脱炭素の取組に関する連携協定」の締結について

トモニホールディングスグループの株式会社徳島大正銀行及びとくぎントモニリンクアップ株式会社は、阿南市と業務提携先の株式会社バイウィル（東京都中央区、代表取締役社長：下村 雄一郎）と「環境価値を活用した地域脱炭素の取組に関する連携協定」を締結しました。

4者は本連携協定をもとに、J-クレジット（※）をはじめとする環境価値の創出・流通の推進や地域内の脱炭素意識の向上を図ることで、阿南市のゼロカーボンシティの実現を目指します。

なお、阿南市は令和3年8月3日に「ゼロカーボンシティ」を宣言し、令和6年5月28日に当行と「脱炭素社会の実現に向けた連携協定」を締結しています。今回の協定は、「ゼロカーボンシティ」の実現に向けた具体的な取組みを推進するものです。

当行は引き続き、「人、地域、社会と、ともに成長し続ける銀行」を目指し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 協定内容

- （1）環境価値に関する情報・サービス・ノウハウ等の提供
- （2）J-クレジットの創出
- （3）その他、本協定の目的に資すると当事者が認める事項

2. 協定締結日

令和8年2月13日（金）



（写真左から）とくぎントモニリンクアップ(株) 代表取締役社長 天野嘉彦、(株)徳島大正銀行 常務取締役 岡道信、阿南市長 岩佐義弘様、(株)バイウィル 執行役員 サステナビリティ事業本部長 齋藤雅英様

※J-クレジットとは、「国内における地球温暖化対策のための排出削減・吸収量認証制度（J-クレジット制度）」に基づき、省エネ設備の導入や再生可能エネルギーの活用等、事業者による脱炭素活動により得られたCO₂等の温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証したもの。発行されたクレジットは他の企業等に売却することができ、購入者はカーボン・オフセットに活用することができる。